

妹背牛町安全パトロール隊「MAP」表彰



報告に訪れた加藤会長（左）と下郷副会長（右）

平成19年に下校時の小学生の安全を見守ろうと結成された妹背牛町安全パトロール隊「MAP」（加藤学会長）。現在は小学校児童だけではなく、下校時に合わせた地域安全パトロールを実施しています。その活動が、町民の防犯意識を向上させ、また危険個所などの情報を共有しながらより良い地域づくりを目指してきました。このような地域に根付いた活動が認められ、6月21日旭川市において北海道警察旭川方面本部生活安全課内旭川方面防犯協会連合会より防犯功労団体表彰を受け、同月30日に寺崎町長へ報告に訪れました。

消防演習で訓練成果披露

開会式では総監である寺崎町長より「近年は火災ばかりではなく、自然災害や危険家屋など様々な問題があるが、住民の安心安全を守るには消防団に他ならなく訓練の成果を余すことなく発揮してほしい」と挨拶。JA店舗を出火場所に想定した模擬火災訓練が行われ、迫力ある一斉放水。続いて消防団と少年防火クラブによるきびきびとした分列行進が披露されました。



平成29年度深川地区消防組合妹背牛消防演習が7月3日、旧JA店舗前のメイン通りで行われました。消防団の活動を一目見ようと大勢の町民が詰めかけました。

町をきれいにして、流しそうめんを食べよう



「町をきれいにして、流しそうめんを食べよう」と7月1日にメイン通りのゴミ拾いが行われました。（NPO法人わかち愛もせうし主催）この日、参加したのは26名。子どもたちの参加が多く見られました。わかち愛もせうしひろばで、滝川方面に分かれてゴミ拾いがスタート。しかし、目立ったゴミはなく、「きれいな町もせうし」を実感し30分程度で作業終了。その後、わかち愛もせうしひろばで、流しそうめんを楽しみました。蒸し暑さも手伝って、そうめんは大人気、色とりどりのミニトマトも流され子どもたちは大喜びでした。

地域ぐるみで交通安全

この日啓発に参加したのは、町老人クラブ連合会、農協女性部など約90名。開会式では中山副町長より「夏はスピードの出し過ぎから大きな事故につながる事例が多い。余裕を持った運転を心がけましょう」と挨拶。沿道には「交通安全」の黄色い旗がズラリと並び、道行くドライバーに「安全運転でお気を付けて」の呼びかけと共に、妹背牛産米400g、マスクット（耳浦千代子さん作成）、ポケッツティッシュが手渡されました。



夏の交通安全運動「旗の波街頭啓発」が7月11日、旧JA北いぶき妹背牛支所前で行われました。